

## 高利回りで人気、コインランドリー投資最大30%も

2017年5月2日掲載の不動産投資の商品・サービスに関わる記事です。

不動産投資TOP > 不動産投資ニュース > 時事 >

商品・サービス > 高利回りで人気、コインランドリー…

三菱UFJ  
不動産販売

利回10%以上の一棟物件  
1億円以下の物件情報も豊富！  
三菱UFJ不動産販売の住まい1



三井住友トラストL&F  
銀行とはひと味違う取扱基準で、  
様々な収益物件取得ニーズに対応

時事

## 高利回りで人気、コインランドリー投資最大30%も 2,620アクセス (2017/05/02 配信)

遊休不動産などの有効活用例として大型コインランドリー投資がじわじわと注目を集めている。従来、土地持ちオーナーはアパートやマンションといった賃貸住宅を建てて運用したり、時間貸し駐車場にする例が一般的だった。だが、コインランドリーフランチャイズ展開のmammachiao(=マンマチャオ、本社・横浜市/東京本部・東京都港区)は、地主や投資家に対して従来とは嗜好の違う投資先としてコインランドリー運用を推奨する。

同社はマンマチャオのブランドで展開しており、加盟店舗数は今年9月に370店、2020年9月までに上場と1000店舗展開を目指す。三原淳社長は、「コインランドリー出店数も毎年5%ずつ成長している」といい、厚生労働省の「コインオペレーションクリーニング営業施設数の推移」によると、1997年に1万739店だったものが、2013年には1万6693店にまで増えており、業界予測のコインランドリーの店舗数は2017年度に1万8000店舗に達する。



リパーク併設型コインランドリー



集合住宅併設型コインランドリー

女性の社会進出に伴い共働き世帯が増えていることや、訪日観光客に伴うインパウンド需要をにらんでいる。実際、訪日客からは手軽に洗濯ができると人気といい、これから民泊利用者が増加すればさらに利用が見込めると期待する。

主要事業者は9社あり、マンマチャオは313店舗を持ち東日本エリアでトップシェア（全国2位）を誇る。最も店舗数が多いのがWASHハウスの395店舗だが、同社はほぼ九州での展開だ。3位がホワイトピアの233店舗、4位がデポ（198店舗）、5位がドルフィン（153店舗）となっている。

「コインランドリー業界を取り巻く足元の環境は盛り上がりを見せている。最近、地価上昇に伴い不動産投資利回りの低下が進んでいることなども追い風だ」（三原社長）。コインランドリーは平均15～20%の高い運用利回りが魅力で、土地持ちオーナーでは30%超も少なくない。地主に限らず、上場企業に勤める年収1000万円以上のサラリーマンもコインランドリーで資産運用している。

マンマチャオの主な出店形態としては、マンション1階の空き店舗を活用したり、大型ショッピングセンターやコンビニ店舗での併設出店、時間貸し駐車場の余剰地に出店などがある。500坪以上の土地にローソンが出店する場合にコインランドリー併設の声をかけてもらっているという。出店候補の物件や土地の情報は、加盟店希望者に毎週提供しているが、現在は330人が出店待ちという。

健美家編集部